



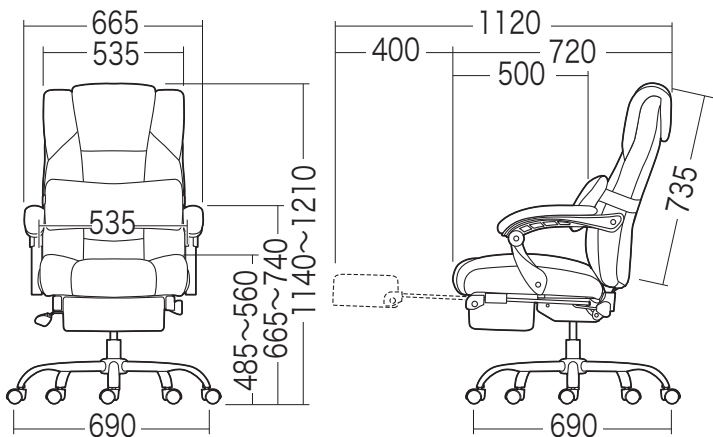
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

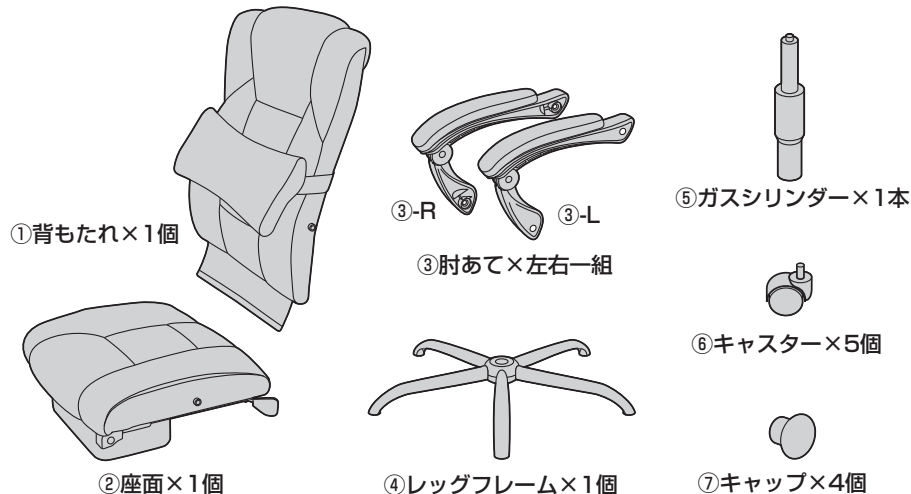
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

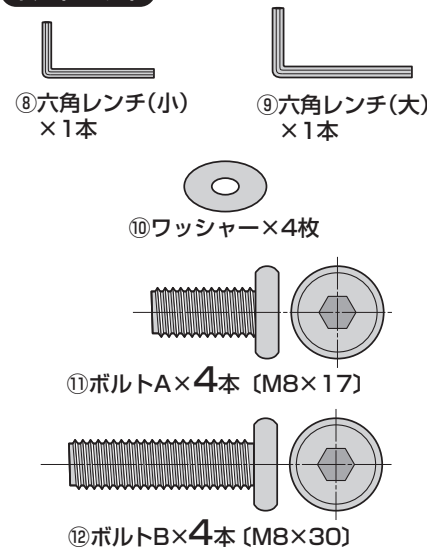


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNC121など)と
下記の部品番号(①~⑫)と部品名(キャップなど)をお知らせください。



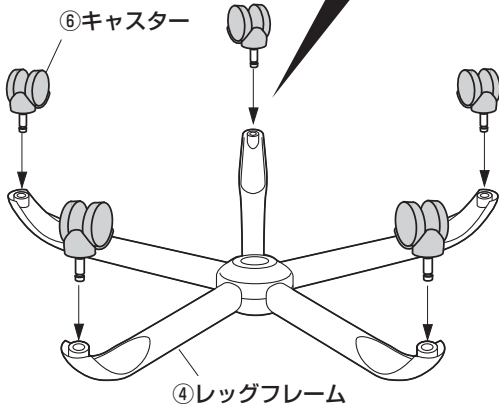
ボルトセット



**1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。**

⚠注意⚠

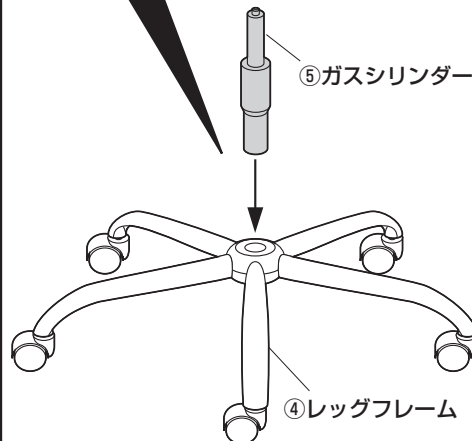
それぞれのキャスターは全て
圧入式です(手ではめ込む)。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。



**2 レッグフレームにガス
シリンダーを差し込みます。**

⚠注意⚠

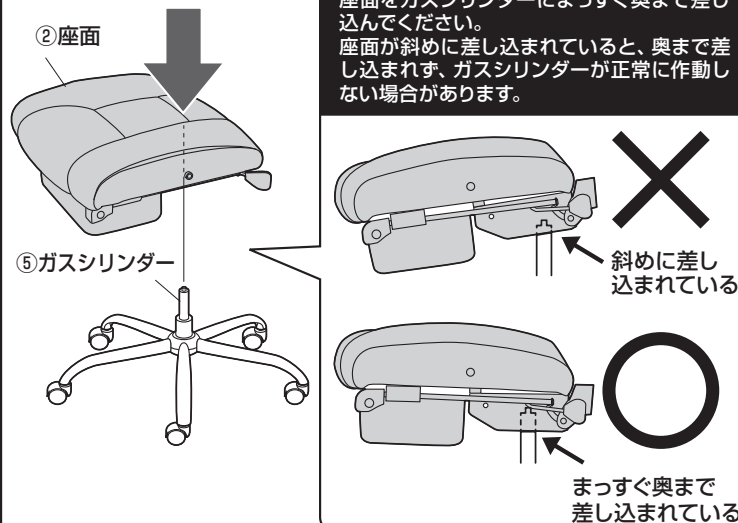
ガスシリンダーが後で抜けること
のないように、押し込みます。



3 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

⚠注意⚠

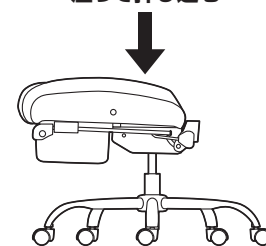
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し
込んでください。
座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差
し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動し
ない場合があります。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかりと体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

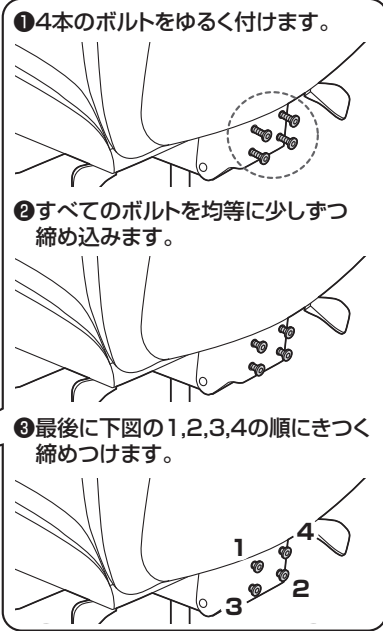
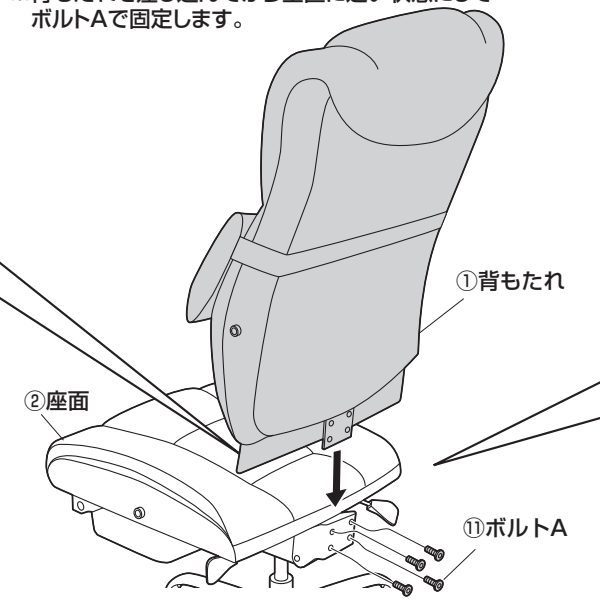
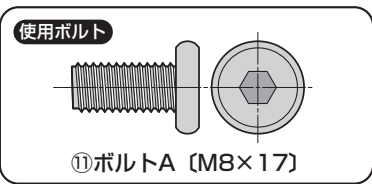
座って押し込む



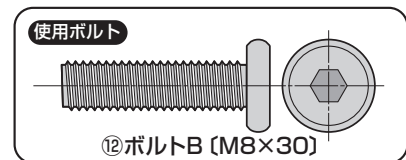
4 座面に背もたれを取付けます。



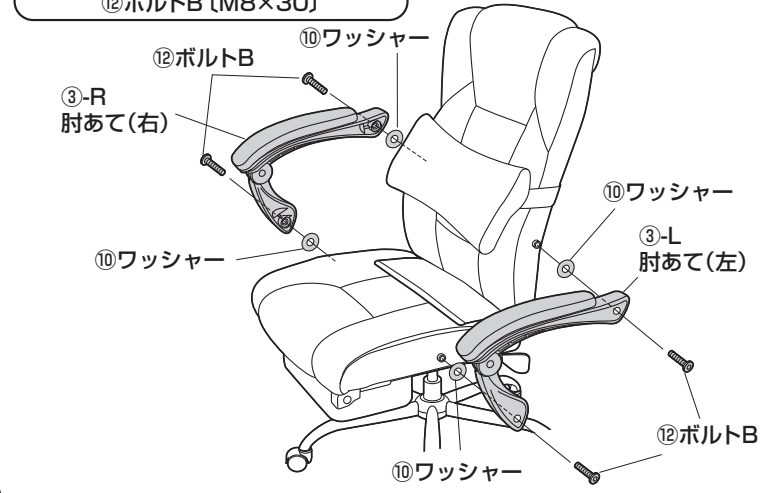
※背もたれを差し込んでから垂直に近い状態にしてボルトAで固定します。



5 肘あてを取付けます。

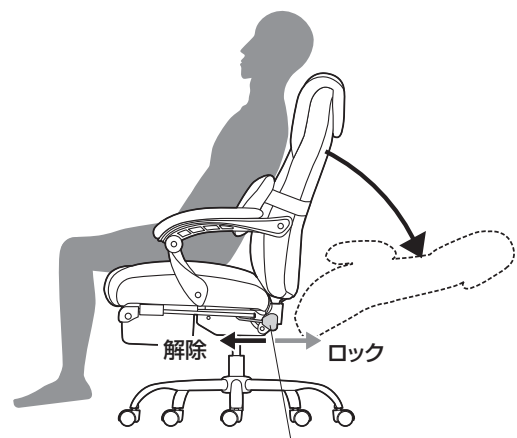


⚠ 注意 ⚠
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。



6 背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。

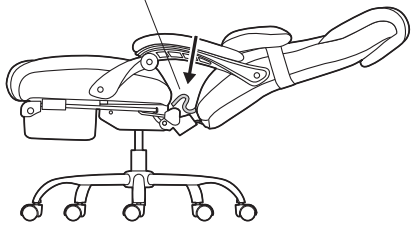
①座面に座り、背もたれを倒します。
※レバーを解除の方向に動かします。
背もたれを水平近くになるまで倒します。
レバーをロックの方向に動かし背もたれをロックします。



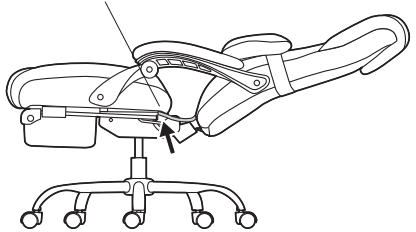
背もたれ角度調節レバー

②座面から降り、背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。

座面と背もたれの間に面ファスナー部を通します。



座面裏側の面ファスナーに付けます。



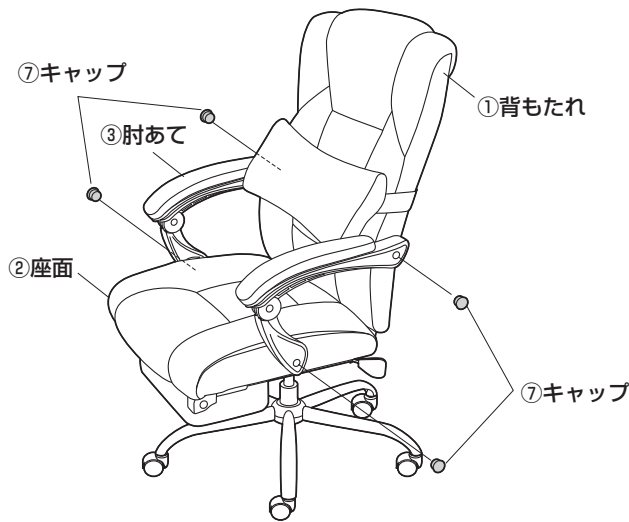
③再度座面に座り、背中をつけた状態で背もたれを起します。
※背もたれに体重をかけずにレバーを解除の方向に動かすと背もたれが起き上がります。

⚠ 注意 ⚠
背中をつけずに背中を起すと、背もたれが勢いよく起き上がり、首や背中を強く打ったり、肘あての可動部分で指などを挟む恐れがあります。



背もたれ角度調節レバー

7 肘あてにキャップを取付けて完成です。



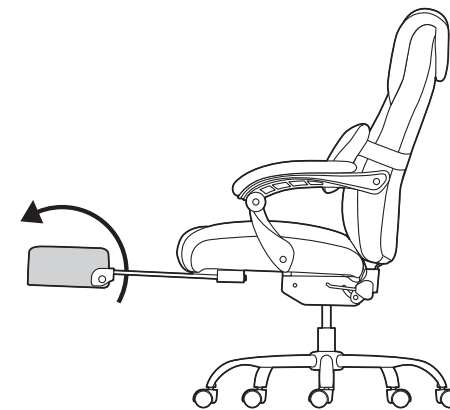
オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。

▲ 注意 ▲
可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



②オットマンを180°回転させます。



各部の調節方法

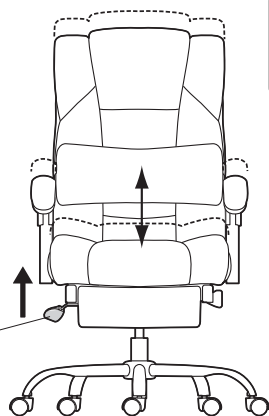
▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

▲ 注意 ▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。



解除 ← → ロック

レバーを解除の方向に動かすと、背もたれの角度を調節できます。レバーをロックの方向に動かすと、任意の角度で固定できます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅690×奥行720～1120×高さ1140～1210mm（座面高さ485～560mm）
構造部材：座部/合板、スチール 背もたれ部/合板 脚部/スチール
キャスター部/ナイロン 張り材：布張り クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。